

わどまり

2020.1 / No.367

沖永良部島 和泊町広報誌

今
和
二
年

令和二年 年頭のあ、さつ

和泊町長 伊地知 実利



第六次総合振興計画

あけましておめでとうございます。

元号が令和となり、希望に満ちあふれる初めての初春を、健やかに迎えられたことと心からお慶び申し上げます。また、日ごろから町政全般に対し、温かい御理解と御協力を賜り、衷心より深く感謝申し上げます。

令和二年度から十年間の本町の将来像や目指すべき姿を示し、まちづくりを総合的かつ計画的に推進するために、第六次和泊町総合振興計画を策定します。

本計画は、「みんなの会議」を通じて広く市民のまちづくりに対する意見・提言を取り入れ、これまでの枠組みにとらわれず、市民がまちづくりの主役となる計画を策定することとしており、本町の進むべき方向と目標を実現するため取り組んでまいります。

子育て世代の経済的負担の軽減を図るため、昨年十月から実施された幼児教育・保育の無償化をはじめ、新たに乳児用品購入事業を実施しておりますが、今後も少子化や生活様式の多様化などの社会状況の変化による保育ニーズについて検討を重ね、「子どもは地域の宝」という認識のもと、子どものより良い育ちを実現するよう子育てを社会全体で支援していく環境づくりに努めてまいります。

結びになりますが、これからも二年度において新たなハザードマップの作成を検討しております。また、ハザードマップについても、平成二十四年度に作成してから七年が経過しており、現状とのズレが生じております。地域特性の反映や、利活用を推進し、地域防災力の向上に資するため、令和二年度において新たなハザードマップの作成を検討しております。

「町民が輝き、活力と潤いと魅力あふれる花のまち」の実現のため、豊かで住みよいまちづくりを目指し、真摯な態度で行政推進に取り組んでまいりたいと存じますので、より一層の御理解と御協力をお願い申し上げます。

本年は、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が開催されます。本町においても、これを機会として、ホストタウン交流事業を昨年から実施しており、本年も中米カリブ海に浮かぶドミニカ国の選手団を迎え、スポーツ・文化・環境保全問題などを通じて相互間の国際交流を図る予定としております。

基本的な構想としては、これまでの物質的な豊かさから心の豊かさへの転換、また豊かで活力ある未来の実現に向け、国連加盟国共通の目標であるSDGs（持続可能な開発目標）についても取り組み、世代や性別、国籍に関係なく全ての町民が安心して元気に活躍できる和泊町の実現のため、各種施策を策定し、積極的に取り組んでまいります。

明日への希望とともに、それぞれの花を大きく咲かせることができます。そのような令和の時代を担う子どもたちが健やかに育つ環境づくりのため、令和二年度から五年間を計画期間とする「第二期和泊町子ども・子育て支援事業計画」を策定します。

また、ハザードマップについても、平成二十四年度に作成してから七年が経過しており、現状とのズレが生じております。地域特性の反映や、利活用を推進し、地域防災力の向上に資するため、令和二年度において新たなハザードマップの作成を検討しております。

子育て支援への取組

などに日頃から備える必要があります。

現在の消防団拠点施設は、二十七年が経過し、消防車庫の入り口前道路は幅が狭く、安全な緊急出動に支障をきたしている状況であり、役場周辺道路整備事業に伴い、保健センター横の町有地への移転を計画しております。

また、ハザードマップについても、平成二十四年度に作成してから七年が経過しており、現状とのズレが生じております。地域特性の反映や、利活用を推進し、地域防災力の向上に資するため、令和二年度において新たなハザードマップの作成を検討しております。

近年、全国各地で、異常気象による風水害などの相次ぐ自然災害により、大きな被害に見舞われております。

本町においても、大型化傾向にある台風や突然発生する地震

などに日頃から備える必要があります。

現在の消防団拠点施設は、二十七年が経過し、消防車庫の入り口前道路は幅が狭く、安全な緊急出動に支障をきたしている状況であり、役場周辺道路整備事業に伴い、保健センター横の町有地への移転を計画しております。

和泊町議会議長 永野 利則



あけましておめでとうございます。令和という新たな時代が幕をあけ輝かしい新年を穏やかにお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

年頭にあたり、町議会を代表いたしまして、謹んで新年の御挨拶を申し上げます。

昨年は、全国各地で大規模な自然災害が相次ぎ、改めて、地域の強靭化を推し進める必要性があると強く感じているところであります。地方創生の取り組みとも連携しながら、安心・安全に暮らせる和泊町の実現を目指してまいりたいと存じます。

さて、本年は、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が開催され、ホストタウンとして中米カリブ海に浮かぶドミニカ国選手団を迎えて、国際交流が予定されております。これを機会に、継続した交流を実施し、相互の地域活性化へ繋がることを期待しているところであります。

結びにあたり、希望に満ち溢れる新年を迎えた町民の皆様の、御健康と御多幸を心から御祈念申し上げ、年頭のあいさつといたします。

また、昨年は奄美群島振興開発特別措置法の延長が決定し、奄振交付金の拡充や、輸送費支援策の拡充など、自立的発展に向け、一步前進したところであります。さらに、離島航路・航空路を安定的に維持存続するための支援策の抜本強化を盛り込んだ「離島航路・航空路支援法」を早期に制定することを強く要望してまいります。

私ども議会においても、常に国政の動向や、多様化する住民ニーズを敏感に捉え、頂いた御意見は、執行機関の監視及び評価、調査研究、政策の立案・提言等といった議会活動の中にしっかりと反映させ、残る本年九月の任期まで、我々の集大成として、町政発展に精一杯寄与してまいります。そして、「共生・協働のまちづくり」を町民と共に創り、町民に寄り添う議会運営に鋭意努力してまいります。

本町教育委員会は、今年も町民に信頼され、町民と共に教育委員会を目指し、教育をめぐる諸問題の解決に積極的に取り組んでまいります。

本町教育の基本目標は、「あしたをひらく心豊かでたくましい人づくり・文化づくり」です。

どうぞ、本年も例年に変わらぬ議会への御支援と、町民の皆様の御指導・御鞭撻をよろしくお願ひ申し上げます。

学校教育の充実では、「確かな学力・豊かな心・健やかな体を育む教育」を重点目標に、教師の指導力の向上を図り、夢や志を持ち主体的に学ぶ児童生徒の育成を図ってまいります。また、「外国语科」や「プログラミング教育」等、社会の変化に対応した教育を積極的に推進してまいります。

「家庭教育の充実」では、「教育の原点は家庭にある」との理念のもと、「基本的な生活習慣の確立」「家庭学習60・120運動」「幼児教育」を重点に取り組んでまいります。

「社会教育の充実」では、町民の皆様が、自己の人格を磨き、豊かな人生を送ることができますよう、「生涯学習の推進」「生涯スポーツの推進」「芸術・文化活動の推進、文化財の保護活用」を重点に取り組んでまいります。

この基本目標のもと、目指す人間像を「知・徳・体の調和がどれ、主体的に考え行動する力を備え、生涯にわたって意欲的に自己実現を目指す人間」「伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我ら御祈念申し上げ年頭のあいさつ」といたします。

和泊町教育長 竹下 安秀



る人間」とし、学校教育、家庭教育、社会教育の充実を図つてまいります。

学校教育の充実では、「確かな学力・豊かな心・健やかな体を育む教育」を重点目標に、教師の指導力の向上を図り、夢や志を持ち主体的に学ぶ児童生徒の育成を図つてまいります。また、「外国语科」や「プログラミング教育」等、社会の変化に対応した教育を積極的に推進してまいります。

「家庭教育の充実」では、「教育の原点は家庭にある」との理念のもと、「基本的な生活習慣の確立」「家庭学習60・120運動」「幼児教育」を重点に取り組んでまいります。

「社会教育の充実」では、町民の皆様が、自己の人格を磨き、豊かな人生を送ることができますよう、「生涯学習の推進」「生涯スポーツの推進」「芸術・文化活動の推進、文化財の保護活用」を重点に取り組んでまいります。

この基本目標のもと、目指す人間像を「知・徳・体の調和がどれ、主体的に考え行動する力を備え、生涯にわたって意欲的に自己実現を目指す人間」「伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我ら御祈念申し上げ年頭のあいさつ」といたします。

わたしの だいたい **20** はたち



島田 浩樹さん / 玉城字体育部長

職場仲間との写真です。
この頃スノーボードにハマり、冬は休みがあれば
スキー場に行き、滑っていました。
島では体験できないので楽しかった思い出です。



新成人の皆様おめでとうございます。

今回の特集は成人式記念企画と
いたしまして、30歳代から100歳代の
町民の方々の「だいたい はたち」の頃
のお写真をお借りしての写真展です。
新成人の皆様もいつかは「はたち」の
頃を振り返る事があるかもしれません。

まず、先輩方の「だいたい はたち」を
振り返ってみませんか？

40



喜坂 幸治さん / JAあまみ 和泊事業本部 Aコープ和泊店 店長

当時、一番爽やかに撮影できた写真です。約20年前に撮った写真を掲載するのは
恥ずかしいですが、現在とのギャップをお楽しみ下さい(笑)。



50



30

徳田 英輔さん / 沖永良部酒造(株) 代表取締役

成人式の写真です。はたちの時は、大学バレー
サークルとスキーにハマっていました。
大学卒業後は、東京の酒造関係の仕事に就き、
酒造一筋の男です！

山下 元達さん / JAあまみ 和泊事業本部 統括理事

バイクに乗って、阿蘇山までツーリングした時の写真です。
青年団などで集まり、夜な夜な楽しく過ごしたことを思い出します(笑)。

60



阿蘇国立公園観光記念

於 火口丘

1975



70



伊地知 実利さん / 和泊町長

名古屋で工場勤務していた頃の写真です。
今では当たり前の回転レシーブを、この時に
学びました。この頃はバレーなどスポーツを
愛好していました。



80



中村 スエさん

教員試験の記念に撮影した写真です。
勉強することも難しい状況のなかで、
教員になる夢のため一生懸命頑張り
ました。

90

太ヨシさん

結婚して農業を始めた頃の写真です。
戦争が終わり、島に帰って兄弟に
逢えた時は本当に嬉しくて、涙が
とまりませんでした。



100



大里 アキさん

名古屋の大学生をホームステイさせた時の
写真です。今でも交流があり、50年ぐらい
の付き合いになります。
私だけ50歳頃の写真ですみません(笑)。



TOPICS [にっぽん丸寄港・文化の祭典]



にっぽん丸寄港

大型クルーズ船「にっぽん丸」が10月24日、和泊港に寄港しました。同船の寄港は2012年7月、伊延港へ寄港して以来7年ぶり。港では大勢の町民が船を出迎えたほか、沖永良部高校エイサー部による演舞が披露されました。



文化の祭典

11月3日、和泊中学校あかね文化ホールで、文化協会恒例の新元号記念「文化の祭典～伝承を受け継ぐ～」舞台発表が盛大に開催されました。公演には、文化協会加盟団体をはじめとする17団体19演目に小学生から一般まで約150名が出演しました。琉舞や先人達から受け継いだ伝承舞踊、ダンス等バラエティーに富んだ多彩な演目構成で、日頃の練習の成果を披露しました。芸術の秋にふさわしく、会場は立ち見が出るほどの大盛況で、賑やかで華やかな魅力あふれる文化芸能を堪能しました。

TOPICS [空港50周年記念・農業祭]



日本エアコミューター株式会社(JAC)の越智健一郎社長らが出席



琉球國祭り太鼓による記念パフォーマンス



功労者として池下龍邦さんに感謝状が授与されました



到着した機長と客室乗務員に花束が贈呈されました



記念写真展を役場1階ロビーにて開催中(1月中旬まで)

空港50周年記念

沖永良部空港(愛称:えらぶゆりの島空港)は昭和44年に開港して、今年で50周年を迎えることを記念し、セレモニーを11月10日に実施しました。功労者への感謝状贈呈や記念パフォーマンス、乗客への記念品の贈呈などを行い、節目の年を祝いました。



表彰者一覧（敬称略）

農業振興功労者の部	柳川 敏文(大城) 和田 次夫・みどり(喜美留) 大南 正彦・靖代(大城) 有馬 忠弘・清美(玉城)
優秀農家の部	亘 和也・恵美(仁志) 皆村 正樹・美穂(皆川)
優秀担い手農業者の部	森 明記人(国頭) 山本 優一(仁志) 中田 翔平(国頭) 永野 大吉(永嶺)
優秀農業青年の部	表彰伝達の部
	鹿児島県さとうきび生産改善共励会 最優秀賞 鹿児島県知事賞 奄美地区農業委員会連絡協議会表彰 優秀農業委員 奄美地区農業委員会連絡協議会退任 表彰 奄美群島糖業振興会さとうきびづくり 優秀農家 収穫面積の部 最優秀賞 奄美群島糖業振興会さとうきびづくり 優秀農家 品質の部 優秀賞
	永野 育八(永嶺) 野村 栄治(永嶺) 今井 博美(国頭) 末川 重喜(国頭)故人 芋高 司(国頭) 大里 和幸(和泊)



農業祭

11月23日、沖永良部花き専門農業協同組合集出荷場において、第57回和泊町農業祭が行われました。午前中に行われた式典では、農業振興発展に貢献された方々の表彰や国頭小学校の児童による体験発表、ステージアトラクションが行われ、午後からの「むら自慢芸能大会」では、各字の舞台発表や和泊町ポイントカード会による抽選会が行われました。また、出店者による各種バザーが行われ、多くの来場者が農産物などを購入していました。

平成30年度財政事情の公表

平成30年度の一般会計決算状況等についてお知らせします。以下の内容は簡易版ですので、詳細につきましては町ホームページにて確認してください。

1. 平成30年度一般会計決算状況

	歳入	歳出	差引額	翌年度へ繰越	実質収支額
30年度	7,574,568千円	7,359,520千円	215,048千円	19,968千円	195,080千円
29年度	6,639,177千円	6,473,865千円	165,312千円	14,391千円	150,921千円
増減額	935,391千円	885,655千円	49,736千円	5,577千円	44,159千円
増減率	14.1%	13.7%	30.1%	38.8%	29.3%

平成30年度の決算額は、歳入総額が7,574,568千円、歳出総額が7,359,520千円となり、差引額 215,048千円(繰越明許費19,968千円を含む)を翌年度に繰り越しました。実質収支は、195,080千円の黒字となりました。

2. 主な財政指標

指標名	30年度	29年度	差引	説明
財政力指数	0.18	0.18	0.0	地方公共団体の財政力を示す指標。財政力指数が高いほど財源に余裕がある。
経常収支比率	91.1	93.3	▲2.2	収入に対し、人件費や扶助費など決まった支出が占める割合。比率が低いほど弾力性が高い。
実質公債費比率	15.4	15.8	▲0.4	公債費及び公債費に準じるものによる財政負担の度合いを判断する比率。
将来負担比率	115.5	100.5	15.0	一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模を基本とした額に対する比率。

※上記の財政指標は普通会計のものとなります。普通会計とは、一般会計に奨学資金特別会計を加えたものです。

3. 平成30年度特別会計決算状況

会計名	収入	支出
国民健康保険特別会計	986,442千円	953,019千円
奨学資金特別会計	8,419千円	8,241千円
下水道事業特別会計	279,579千円	276,545千円
農業集落排水事業特別会計	207,313千円	207,297千円
介護保険特別会計	977,134千円	948,459千円
後期高齢者医療特別会計	87,574千円	81,983千円
水道事業会計	収益的収支 173,271千円	支出 176,805千円
	資本的収支 1,437千円	58,163千円

4. 町有財産の状況(平成30年度末)

名称	現在高	名称	現在高
土地	1,439,088m ²	基金	2,602,732千円
建物	84,168m ²	財政調整基金	1,000,000千円
有価証券	43,600千円	庁舎建設基金	550,000千円
車両	96台	その他	1,052,732千円

和泊法務局

証明サービスセンター

和泊町役場内証明サービスセンターでは、下記の証明書などが取得できます。

1. 土地・建物の登記事項証明書

(1通 / 600円)

2. 会社・法人の登記事項証明書

(1通 / 600円)

3. 会社・法人の印鑑証明書

(1通 / 450円)

※ 収入印紙については、郵便局などにて購入願います。

取扱時間

午前9時から午前12時 / 午後1時から午後4時
(土・日・祝日を除く)

【お問い合わせ先】

鹿児島県地方法務局奄美支局 TEL: 0997-52-0376

宝くじ助成金で整備しました!

谷山字では、コミュニティ活動の快適な環境づくりとし、一般財団法人自治総合センターの令和元年度コミュニティ助成事業による宝くじの助成金で、吊り下げエアコン・机・椅子・防火カーテン・LED蛍光灯を公民館に整備しました。



【お問い合わせ先】 和泊町役場総務課 / TEL: 84-3511

平成30年度沖永良部衛生管理組合の「財政事情」の公表について

1. 平成30度決算について

平成30年度の歳入歳出決算が9月定例会で承認されました。一般会計では歳入決算額が257,861千円、歳出決算額が257,824千円となりました。これは、前年度と比較すると歳入で△24,312千円(91%)、歳出で△24,334千円(91%)となりました。今後もごみ分別の啓発活動や日々の運転管理、日常の補修や整備を行い各施設の更なる延命化と廃棄物の適正処理に努めてまいりたいと思います。

2. 平成30年度特別会計の決算額

会計名	収入	支出
と畜場特別会計	948千円	944千円

3. 公有財産状況(平成30年度末現在)

会計別	一般会計	と畜場会計
車両等	8台	0
土地	96.346 m ²	3,867.28 m ²
建物	33,733.75 m ²	554.60 m ²
基金	51,805千円	1,826千円

※当組合の財務諸表は、和泊町ホームページに掲載しています。

【お問い合わせ先】 衛生管理組合 / TEL: 92-2042

第39回花の島沖えらぶジョギング大会

募集開始!

今年もやります! 皆さまのご参加お待ちしております。

開催日: 令和2年3月15日(日)午前8:30から開会式

申込期間: 令和元年12月16日(月)から令和2年1月31日(金)

受付場所: 役場企画課・(有)大福・おきのえらぶ島観光協会

参 加 料: • 3km/5km/ハーフマラソン(保険料を含む)

高校生以下: 2,000円 / 一般: 3,000円

• ハーフリレー(保険料を含む)

高校生以下のみ1チーム: 9,000円

その他のチーム1チーム: 15,000円

参加者特典: 参加申込窓口でお申し込みの方全員に1名

あたり和泊町ポイントカード会の10ポイント分

引換券を贈呈! 先着500名はポイント3倍!



※ 後夜祭として開催していた「フラワーフェスティバル」を今回大会より、前夜祭として開催いたします。それに伴い、「ウェルカムパーティー」は後夜祭に変更になります。

【お問い合わせ先】 和泊町役場企画課 / TEL: 84-3512

「永良部世の主」(その六)

令和元年度埋蔵文化財公開活用事業シンポジウム

いにしえ ウム

- 古の想い・技術を伝える墓 - 沖永良部島のトゥール

12/1(日)に開催しました!!

たくさんの皆様(252名)のご来場、ホントにありがとうございました!!

会場：和泊中学校あかね文化ホール / 時間：15:00-18:00 / 主催：和泊町教育委員会・知名町教育委員会

第1部：基調講演「琉球弧の古墓」上原 静先生(沖縄国際大学教授) / 調査報告1「和泊町の古墓」北野 堪重郎(和泊町教育委員会) / 調査報告2「知名町の古墓」宮城 幸也(知名町教育委員会)

第2部：ポスター発表A「琉球の美石造りの建造物」福島駿介先生(琉球大学名誉教授)/B「人骨は語るいにしえの島人」竹中 正巳先生(鹿児島女子短期大学教授)/C「奄美群島の墓カタチいろいろ!!」町 健次郎先生(瀬戸内町立郷土館学芸員)

体験コーナー・展示：人骨模型組み立て / ビーズ・勾玉ストラップ作り / 拓本体験 / 墓正月体験 / 各古墓出土品の展示 / 両町古墓調査報告書の試し読み

第3部：パネルディスカッション / 発表者6名がえらぶ・奄美・沖縄の古墓について語り尽くしました!! (進行：森 幸一郎 [県文化財課文化財主事])

- 古墓調査出土品・ポスター発表の特別企画展：庁舎1階のロビーで開催(2020年1月中旬から2月中旬までを予定)します!
- 和泊・知名両町古墓パンフレット：ご所望の方は、庁舎2階教育委員会カウンターまたは特別企画展内でお受け取り下さい!
- 次回の「永良部世の主」は：シンポ参加者からの質問に「なんでも答えちゃいます!①」を予定しています!

お問い合わせ先 教育委員会事務局 / 電話：92-0300

元気！わどまりクラブ通信！

HIP HOPダンス教室

神戸市内でダンス教室「STUDIO GD」を経営している大山博之先生をお招きして、10/12・10/14の2日間柔剣道場において元気クラブダンスチーム「AIRMOVER」と「FEEDBACK」を対象に、HIP HOPダンス教室を開催しました。ダンスの基礎から筋トレや普段取り入れていないダンスの動き等をご指導いただきました。参加した子ども達はとても楽しんだようで、今後のパフォーマンス能力の向上につながるとても貴重な時間となりました。



元気わどまりクラブ / 電話：92-0300(教育委員会事務局内) / Facebook：<https://www.facebook.com/genkiwadomari>

インフルエンザを予防しよう！

インフルエンザは、インフルエンザウイルスに感染して発症する感染症のひとつです。唾液やくしゃみなどの飛沫の感染によって広がり、急な発熱（高熱）など通常の風邪に比べて重い症状が現れるほか、高齢者などでは肺炎を併発するなど重症化しやすい病気です。

【インフルエンザから家族と地域を守る5つの対策】

- ① インフルエンザワクチン接種
- ② こまめな手洗い・うがい
- ③ 外出時のマスク着用
- ④ 人ととの接触はなるべく避ける
- ⑤ バランスのよい食事と十分な睡眠をとる

【発病したら・・・】

- 医師の診察を受ける
- 安静にして、しっかりと休養をとる
- 加湿器などを使用し、部屋を乾燥させない（室内の湿度は60～70%を保つ）
- こまめに水分を補給する

適切な予防と対策でインフルエンザから家族と地域を守りましょう！

予約制による年金相談のご案内

移動年金相談日に予約制による年金相談を実施しますので、ぜひご利用ください。

【予約受付方法】

- 年金相談のご予約は、お電話又は年金相談窓口にてお受けしております。
- ご予約を受け付ける際には、相談者及び配偶者氏名、基礎年金番号、電話番号、相談内容等について確認させていただきます。

2020年農林業センサスが実施されます

農林水産省では、令和2年2月1日現在で、「2020年農林業センサス」を実施します。この調査は、我が国農林業・農山村地域の実態を明らかにする最も基本的な調査です。

令和元年12月中旬から調査員が農林業関係者の方々を訪問して、調査票に農林業の経営状況などの記入をお願いします。

調査票に記入された事項については、統計以外の目的には使用されませんので、ご協力ををお願いします。

催し

「あしきぶふえすた」開催のお知らせ

「あしきぶふえすた」の開催が決定いたしました。今年もぜひお弁当、エコバッグ持参でお越しください。ピクニックやお買い物を楽しみましょう！様々な体験コーナーなど楽しい企画も満載です。

● 日時：令和2年1月12日（日）正午～午後3時

※雨天の場合は19日（日）に延期

● 場所：和泊町谷山字あしきぶ公園
● 主催：あしきぶふえすた友の会

**休日診療の
お知らせ**

※変更になる場合があります。
当番医院にご確認の上、ご来院下さい。

2/24	2/23	2/16	2/11	2/9	2/2	1/26	1/19	1/13	1/12	1/5	1/3	1/2	1/1	12/31	12/29	
本部医院	朝戸医院	大蔵医院	町田医院	福山医院	本部医院	朝戸医院	大蔵医院	町田医院	福山医院	朝戸医院	本部医院	町田医院	福山医院	本部医院		

年末年始開館情報		12/28	12/29	12/30	12/31	1/1	1/2	1/3	1/4	1/5	1/6	休み	再開
		収集ゴミ	持込ゴミ	町立図書館	歴史民俗資料館	西郷南洲記念館	タラソおきのえらぶ	バス企業団					
			17時まで	休み	12時まで			休み		15時まで	休み		再開
			9時～15時まで					休み		9時～17時まで	休み		再開
						休み			再開				
							17時まで		休み		再開		
								休み			再開		

KINchan's BEACH

えらぶには、島んちゅでも知らない、穴場の海遊びスポットが、まだまだ沢山あります。今回ご紹介するのは干潮時に出現する「タイドプール(Tide Pool)」です！干潮時に岩場のくぼみに海水が取り残されて溜まった自然のプールです。水は暖かく、カラフルな稚魚などもいて、小さな子供と一緒にでも楽しく遊べる場所です。大潮の時には、島のあちこちで「タイドプール」が出現しますが、特にお勧めのが、国頭から西原、出花にかけての岩礁で、大小様々な「タイドプール」が出現します。

【観察できる生物】

ヤドカリ・ヒトデ・ウニ・ナマコ・エビ
カニ・宝貝・シマハゼなど。

【準備】

天気予報と潮見表(潮位表)を確認し、干潮の時を狙って、出かけましょう！干潮から満潮に向かう時は、早めに引き上げるよう、くれぐれも注意して下さい。

【用意する道具】

何もなくても楽しめますが、マリンシューズやラッシュガードなどのケガ防止の準備は必要です。

南の島でしか見られないカラフルな魚達に出会える天然の水族館で、安全に楽しみましょう！



地域おこし協力隊 金城真幸 / 地域が豊かになり、人が幸せになる取り組みを推進していきますので、よろしくお願ひします！

沖永良部島最古の遺跡は、知名町久志検の六千年前の遺跡とされる「中甫洞穴」(県指定史跡)だ。九州産と考えられる土器や石斧、イノシシ、カニ、魚などの骨のほか、手足を折り曲げた屈葬という形で埋葬された人骨も出土している。この頃の先祖たちは、水がある鍾乳洞を住みかに、主にイノシシを狩りながら木の実や魚を探り、それを土器で煮炊きして食事をし、死者を丁重に埋葬する文化を持っていたようだ。

約四千年前頃には、島の周間に現在とほぼ同じサンゴ礁のリーフや砂丘が形成され、より手軽に海の幸を得られるようになつた。その頃の様子がわかる代表的な遺跡が、知名町住吉海岸付近にある「住吉貝塚」

琉球諸島にヒトが渡つて来たのは、およそ三万六千年前頃とされる。沖縄島南部では約二万年前の「港川人」(みなとがわじん)と呼ばれる人骨が発見され、徳之島では一万人以上の遺跡が確認されている。

沖永良部島最古の遺跡は、知名町久志検

沖永良部島通史 第2回 / 全7回

(国指定史跡)だ。約四千(一千年前)にかけたの集落遺跡で、十四基の堅穴式住居跡のほか、土器、腕輪などの貝製品、矢じりなどの骨製品、魚やイノシシの骨などに加え、島外から持ち込まれた石器も出土している。

赤い大地の上で

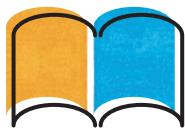
和泊町歴史民俗資料館 伊地知裕仁

このような狩猟採集の時代が、約千年前まで続いた。小さな島々のなかで数千年の長期にわたり狩猟採集の生活が持続した事例は、世界的に見ても極めて珍しいという。その間には、「貝の道」と呼ばれる本土との交流や交易も行われていた。その中で農耕の情報も得られたはずだが、この時代の先祖達が農耕を行った痕跡は発見されていない。

豊かな自然の幸に恵まれ、あえて農耕をせずとも暮らすことができた時代であったのだろう。



勉強大好きの兄と、いたずら大好きな弟！そして2人とも妹が大好き!! 日曜日に早起きしてお父さんの職場までお散歩するのが一番の楽しみ！



Library

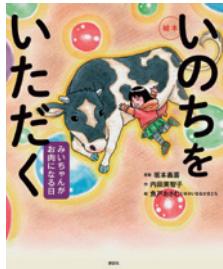
わたしの一冊

『いのちをいただく』

坂本義喜・内田美智子・魚戸おさむとゆかいななかまたち

「“いただきます”にはこんな意味があるんだよ。」と教えてくれる実話をもとにした一冊です。読書集会の際に、児童も先生たちも涙を流しながら聴いてくれた、この絵本を子供に読み聞かせてみてはいかがでしょうか。毎回、感動する「わたしの一冊」です。

今回のわたし / 山下睦美(国頭小学校司書補)



「わたしの一冊」は和泊町立図書館「話題の本コーナー」にて2/25まで貸し出しております。

和泊町立図書館

TEL: 92-3033 / FAX: 92-0773



- 休館日は月曜日と一部祝日、そして毎月最終週の木曜日(整理休館日)です。ご理解とご協力をお願いいたします。詳しくは、町立図書館のホームページでご確認下さい。
- 10月から開館時間が午前9時30分～午後6時までに変わりました。

戸籍の窓

ご結婚

氏名	住所
太 剛志・阿部 悠子	仁志・北海道石狩市
村山 敬・亘 美里	瀬名・和
喜坂 将幸・泉川 美鳥	内城・芦清良

お誕生

氏名	性別	保護者	住所
はく 高橋 白	男	彰・国子	大阪府吹田市
りんか 西 梨花	女	利樹・いずみ	和泊
ほだか 川口 穂高	男	洋平・佐希子	手々知名
きょう 田中 慶	男	巖・彩	和泊

2019年9月1日から11月30日までのお届けのうち、掲載依頼のあった届けのみを掲載しています。(敬称略)

新着本 / 一般書

- 『地元を再発見する!手書き地図のつくり方』著者:手書き地図推進委員会
- 『森の生活図集』著者:スズキ サトル
- 『待ち遠しい』著者:柴崎 友香
- 『白昼夢の森の少女』著者:恒川 光太郎
- 『Flowers for Algernon』著者:Daniel Keyes
あたらしくはいったほん / じどうしょ
- 『ポプラディアプラス世界の国々①～⑤』かいたひと:ポプラ社
- 『オリンピックのおばけずかん』かいたひと:斎藤 洋
- 『超いきものとひみつの書』かいたひと:土門 トキオ
- 『ヤービの深い秋』かいたひと:梨木 香歩
- 『おかしとおうちくれませんか?』かいたひと:せき ゆうこ

※この他にもたくさん配架してます。

寄贈書

- 『坊ちゃん』他42冊 寄贈者:葛原 良永
- 『沖縄芸術の科学』寄贈者:大嶺 可代
- 『千年を聴く言葉ボイス3』寄贈者:丸山 牧夫
- 『郷土教育資料』寄贈者:前田 テイ子
- 『明日はいい日だ』他3冊 寄贈者:(株)徳洲会

町の人口

※12月1日現在()は前月比
※外国人を含む

総人口: 6,535人(-12) 世帯数: 3,324戸(-8)

男 性: 3,237人(-3) 女 性: 3,298人(-9)

お悔やみ

月/日	故人氏名	年齢	住所
10/13	光岡 米	96	根折
10/17	三島 健勇	87	畦布
10/23	小山 盛平	89	古里
11/8	橋口 志	101	内城
11/8	山元 勝吉	69	畦布
11/11	白吉 アキ	97	内城
11/24	宜喜 ツルヨ	94	玉城
11/26	名越 スエ	96	西原
11/30	東 清三	86	和

香典返し

寄付者	故人	続柄	住所
宜喜 清秀	宜喜 ツルヨ	母	玉城
小山 昌子	小山 盛平	夫	古里

OKINO
ERABU
JOG
FES
2020



第39回花の島沖えらぶジョギング大会

日時 令和2年3月15日(日)午前8:30から開会式 場所 笠石海浜公園

申込期間 令和元年12月16日(月)から令和2年1月31日(金)

コース 3km「ファミリーコース」・5km「日本一のガジュマルコース」・ハーフマラソン・ハーフリレー

花の島沖えらぶジョギング大会実行委員会 鹿児島県大島郡和泊町10番地 TEL:0997-84-3512 FAX:0997-81-4477

詳しくは
[花の島](#) 検索



和泊町広報誌「わどまり」は地方自治体の情報を
お届けするアプリ「マチイロ」でもご覧になれます。

iOS Android

